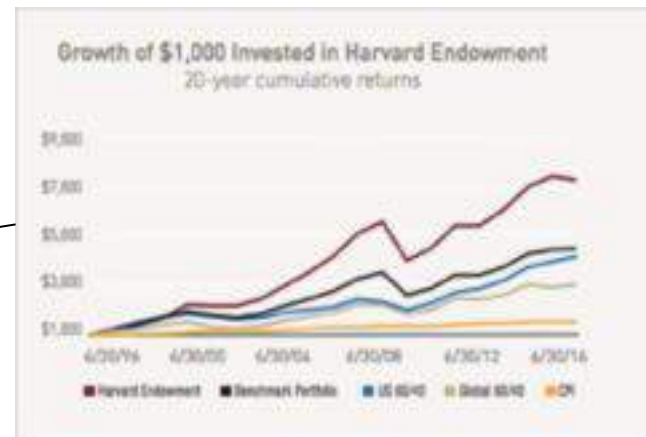




国力強化に向けた国家endowment構築（案）

1. トップ研究大学* (research university) 強化費用として**運用基金**として**10兆円**程度準備
2. 世界トップクラスの運用professionalを任命、**平均7%以上**の運用益創出を目指す
3. 基金の3.5%程度（運用益の半分）を予算化。基本1/2を教員・サポートスタッフの人的費、1/4を人材育成 Grant**、1/4は施設のリノベーションに
4. 大学などの教育研究機関***への寄付に対する免税措置 (education gift)
5. 企業が従業員や配偶者のこれらの寄附にマッチして寄附することも免税 (matching gift)



Giving to Yale

Matching Gifts

Do you or your spouse work for a company

Many employers sponsor matching gift programs. [Click here](#) to find out if your company has a matching gift program.

Not sure? [Find out here.](#)

* 希釈を避けるため10校以下が望ましい。世界的な研究力、優秀なPh.D.を生む能力、施設の老朽化などの必要性を鑑み指定











学費補助のスカラシップ、生活費 (stipend) 支給など (米国同様、日本国民、永住権保持者を優先) * 幅広く対象

資料: Harvard University financial report FY16, <https://ces.commerce.yale.edu/givingtoyale/gifts.cqj>をもとに安宅和人試算

(参考) 米連邦政府の研究開発委託

Federally Funded Research and Development Center (FFRDC)

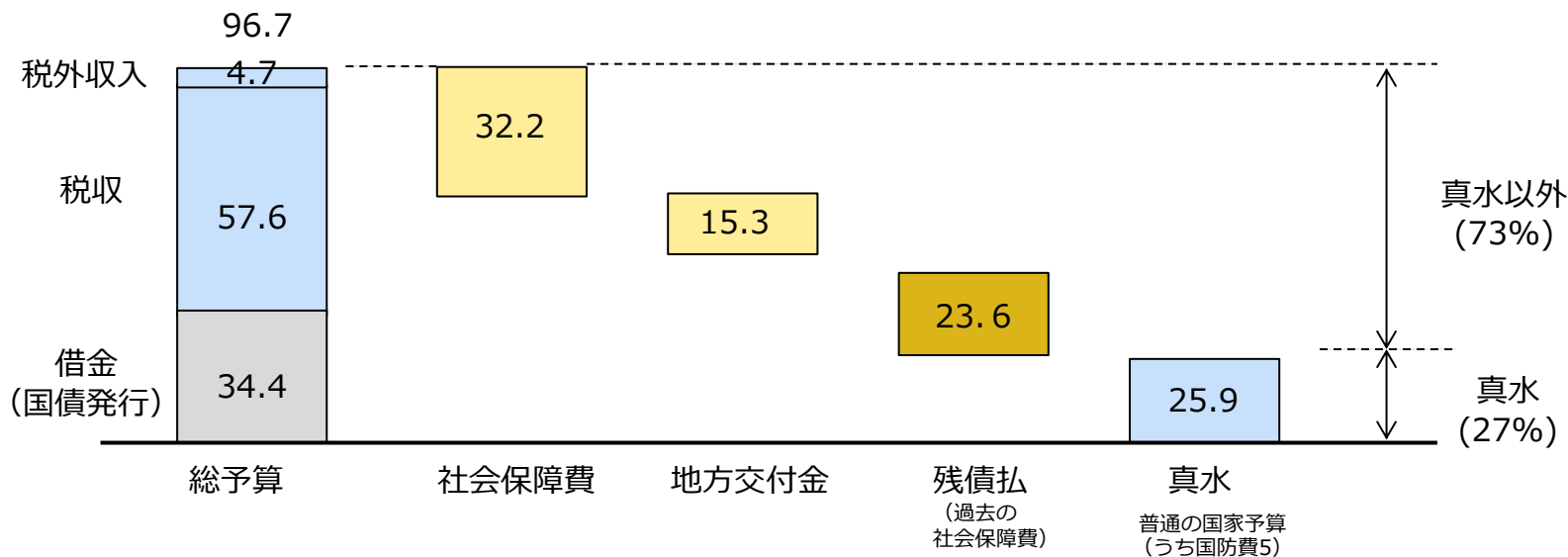


名称					
委託元	NASA	国防省	国防省	エネルギー省	エネルギー省
活動	NASAの無人探査機等の研究開発及び運用	空防に関する先端技術開発	ネットワークシステムの防衛	エネルギー及び環境課題に質的変容をもたらす解を提供する	高エネルギー物理実験により宇宙の理解を再定義する
年間予算	\$1759M (2015)	\$956M (2016)	\$346M (2015-20平均)	\$785M (2014)	\$448M (2016)
運営					



国としてのP/L (1)

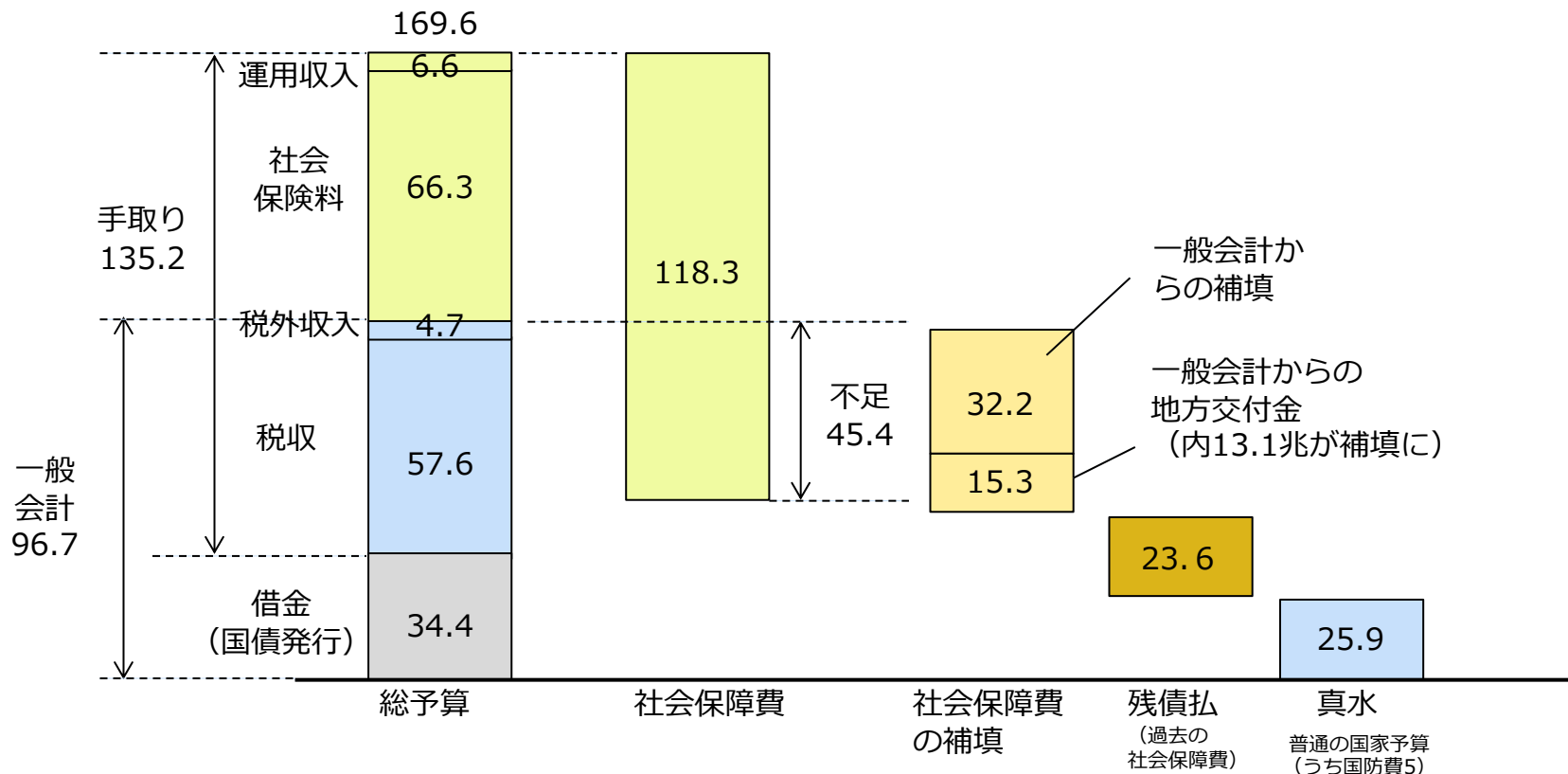
兆円 2016 (概算：一般会計予算のみ)



資料：内閣府 (<http://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/special/reform/wg1/280915/shiryous3-1-2.pdf>, http://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/special/2030tf/281020/shiryous1_2.pdf)、財務省 (https://www.mof.go.jp/budget/budger_workflow/budget/fy2016/seifuan28/03.pdf)、安宅和人分析
安宅和人“未来にかけられる社会にしたい” http://d.hatena.ne.jp/kaz_ataka/20180526/1527308271

国としてのP/L (2)、金がないからでないことは明らか

兆円 2016 (概算：一般会計予算 + 社会保障費)

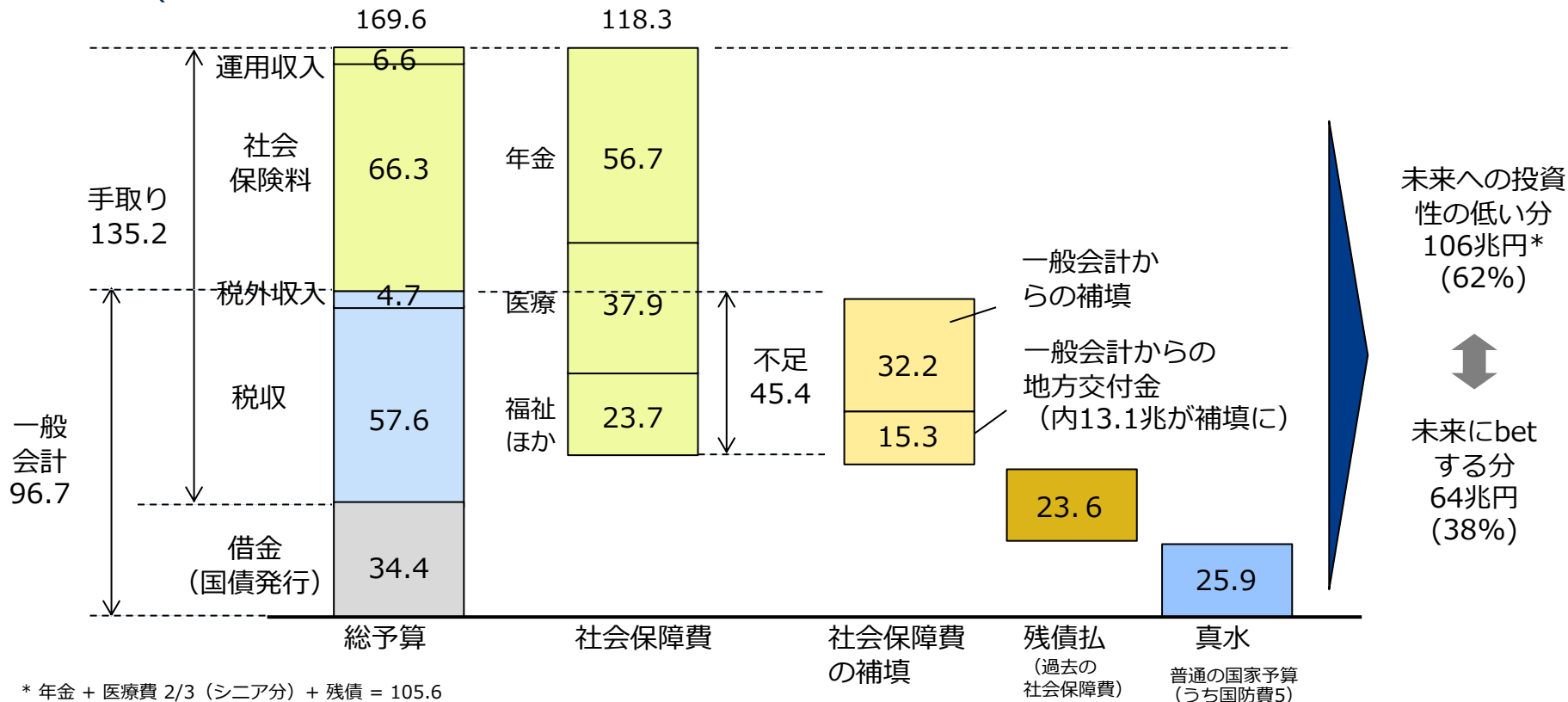


資料：内閣府 (<http://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/special/reform/wg1/280915/shiryou3-1-2.pdf>, http://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/special/2030tf/281020/shiryou1_2.pdf)、財務省 (https://www.mof.go.jp/budget/budger_workflow/budget/fy2016/seifuan28/03.pdf)、安宅和人分析
安宅和人 “未来にかけられる社会にしたい” http://d.hatena.ne.jp/kaz_ataka/20180526/1527308271



国としてのP/L (3)、大半がシニアと過去に使われている

兆円 2016 (概算：一般会計予算 + 社会保障費)



* 年金 + 医療費 2/3 (シニア分) + 残債 = 105.6

資料：内閣府 (<http://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/special/reform/wg1/280915/shiryous3-1-2.pdf>, http://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/special/2030tf/281020/shiryous1_2.pdf)、財務省 (https://www.mof.go.jp/budget/budger_workflow/budget/fy2016/seifuan28/03.pdf)、安宅和人分析 安宅和人“未来にかけられる社会にしたい” http://d.hatena.ne.jp/kaz_ataka/20180526/1527308271

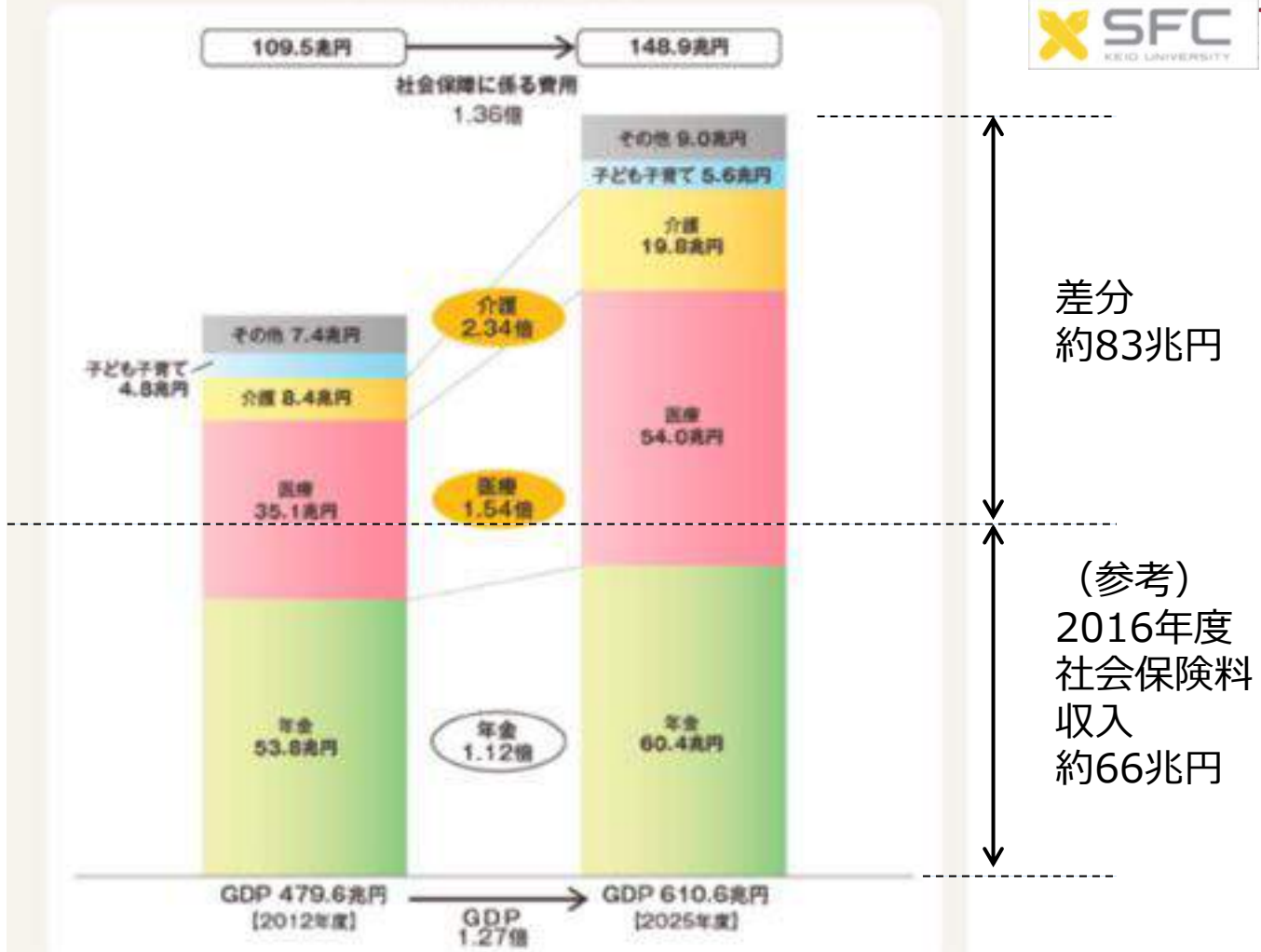
27年間 ほぼ真水の 増えない予算



資料：財務省「これからの日本のために 財政を考える」2017.4

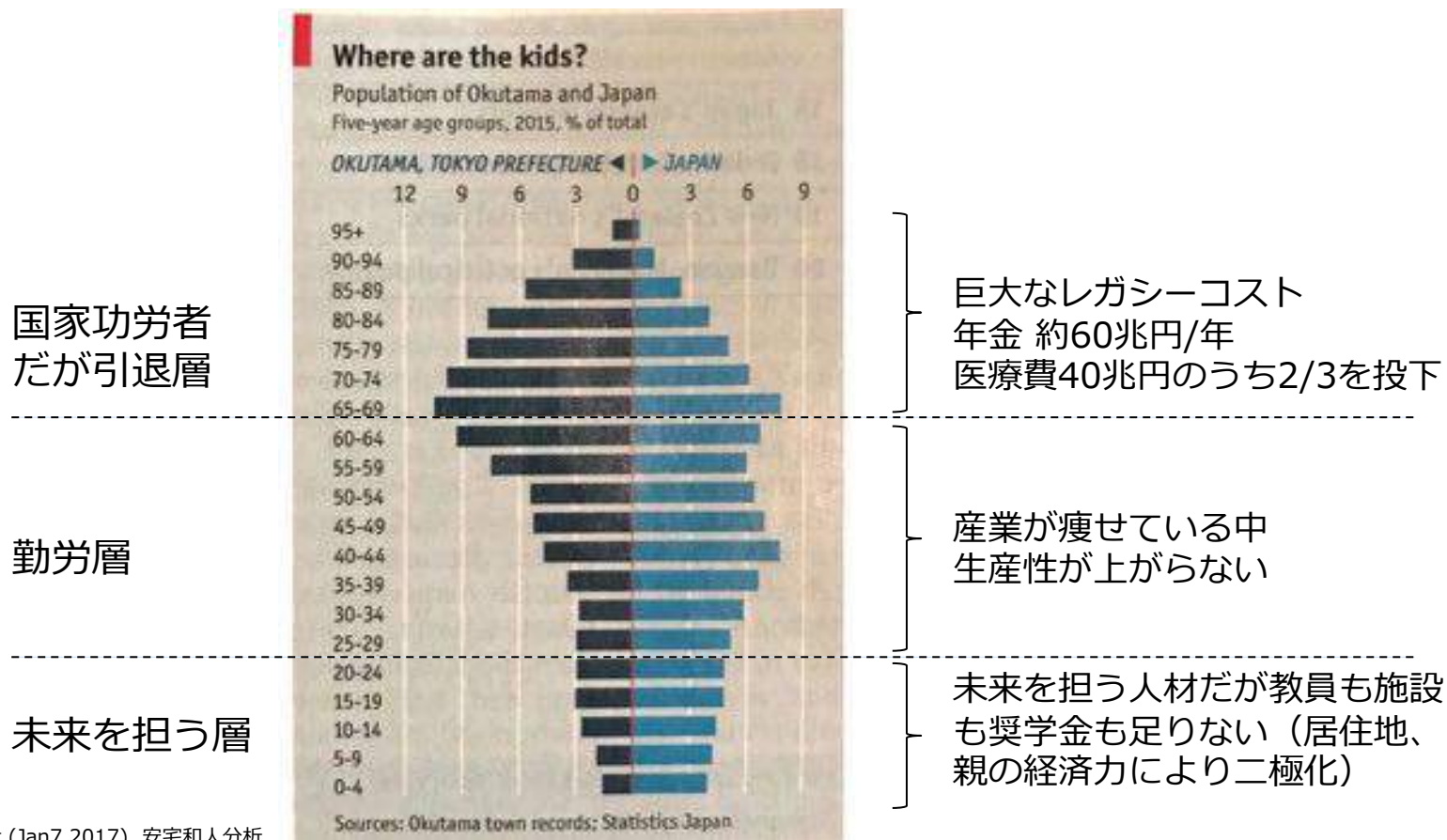
(注) 当初予算ベース

まもなく
非現実的な
スケールに



資料：財務省「これからの日本のために 財政を考える」2017.4

国家の経営としてのリソース最適化を検討すべき





国全体を
家族として考え
あるべき姿を
考え直す
タイミング



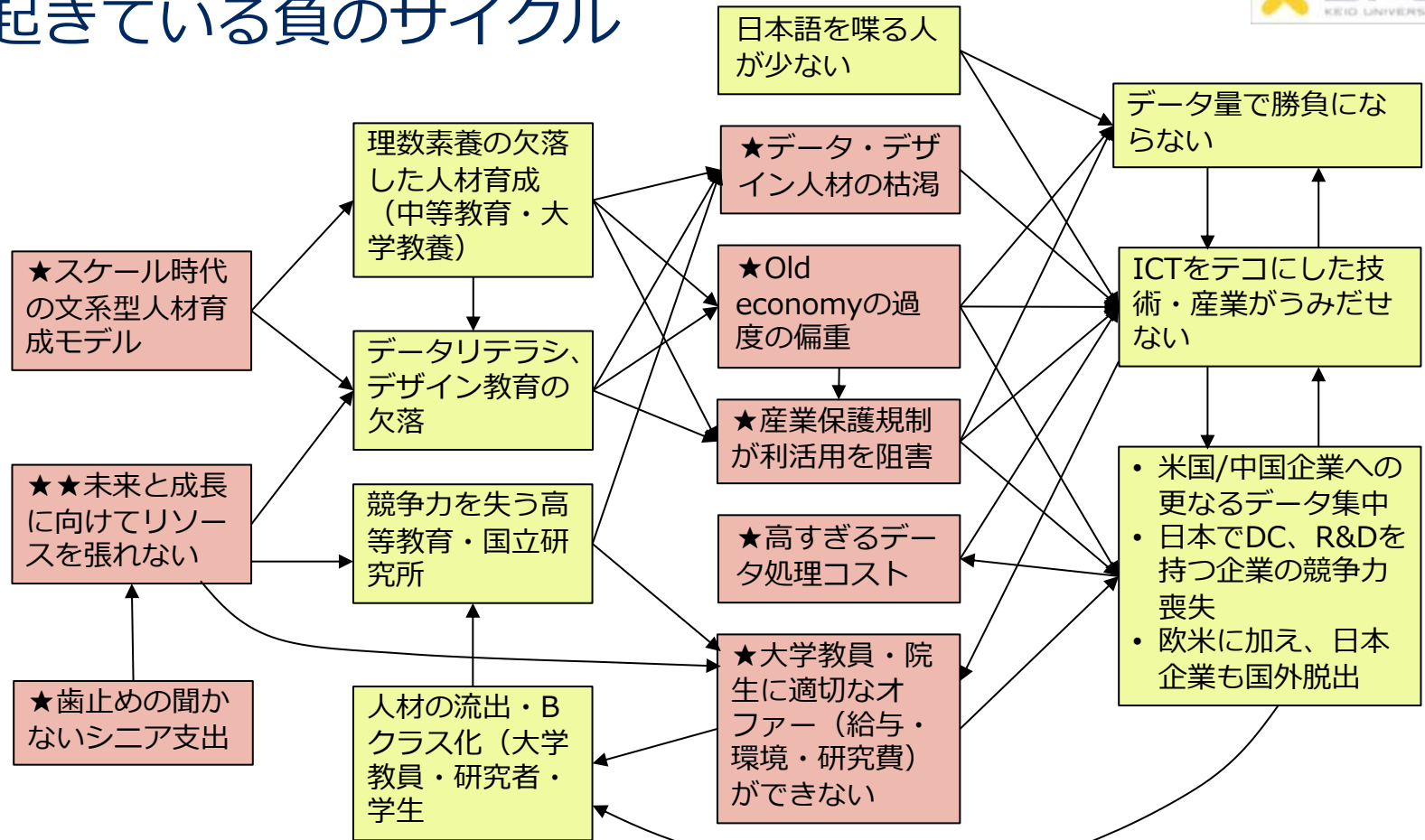
資料：カガノミハチ
「アド・アストラ X
—スキピオとハンニバル—」
(集英社 2016/9)



APPENDIX



現在起きている負のサイクル





本来あるべきサイクル

